

「平成28年度男女共同参画推進フォーラム」における  
「消費者教育」をテーマにしたワークショップの実施について

タイトル：消費者市民社会とは～消費者教育のヒント～

日時：平成28年8月28日（日）10：00～12：00

場所：独立行政法人国立女性教育会館 研修棟 大会議室  
(埼玉県比企郡嵐山町菅谷728)

趣旨：男女が自らの意思によりその個性と能力を十分に発揮し、社会に参画していくことを目指す男女共同参画の考え方や、消費を通じてよりよい社会作りを目指す消費者市民社会の考え方とは、ともに議論の地平を共有できるものと考えられることなどから、このたび、独立行政法人国立女性教育会館主催の「平成28年度男女共同参画推進フォーラム」において「消費者教育」をテーマとしたワークショップを実施します。

プログラム：

【第1部】ミニ講義及び対談「消費者市民社会とは」

10:00～10:25	ミニ講義「男女共同参画でつくる消費者市民社会」 上村協子氏（東京家政学院大学現代生活学部 教授）
10:30～11:00	対談「持続可能な社会と消費者教育」 上村協子氏（東京家政学院大学現代生活学部 教授） 橋本淳司氏（水ジャーナリスト、アクアスフィア水教育研究所所長、 武蔵野大学非常勤講師） ※五十音順

【第2部】実践発表「消費者教育における実践のヒント」

学校や地域における消費者教育について、実践のヒントを交えた実践発表

11:05～11:40	「小・中学校における消費者教育」 長島香織氏（東松山市立大岡小学校 教諭） 野口雅代氏（熊谷市立大里中学校 教諭） 原田千恵氏（東松山市立松山第一小学校 教諭） 横山和子氏（前東松山市立大岡小学校 校長） ※五十音順
11:40～12:00	「消費者教育における国民生活センターの役割」 松本富美子氏（国民生活センター教育研修部 教務課 課長補佐）

その他：企業・団体の教材展示・配布

- 事業者・団体等が作成した消費者教育の教材・資料の展示